

団体補助金の見直しに 関する答申書が提出される

八月二十三日、各種団体に支出する町補助金の見直しについての答申書が補助金等審議小委員会から町長に提出されました。

この小委員会では、行財政改革推進プランの補助金の基本原則、並びに補助金の公益性、公平性、実行性の観点から、団体補助金の見直しを進めるため、各団体の活動内容、補助金の使われ方、補助金による成果などを検証しながら、延べ九回の審議を重ね、この答申に至りました。

た。総合的事項では、補助金の原資は税金であることから補助団体が実施する事業や団体運営については、全ての町民が受益を受けることができ、町全域に事業効果を及ぼさなければならぬことや、団体間や行政間の類似する事業に補助金が交付されないよう、事業の重複について調整することなどについて提言しています。

また、個別的事項では、各団体が実施する事業の内容について公益性の認められるものについては補助対象経費とし、また、会員のみを対象とした事業や飲食に要する経費などについては補助対象外とし、個々の補助金の見直しを行いました。

故坪内廣清さんに 従六位瑞宝双光章授与

従六位瑞宝双光章授与

去る七月三日に水眠された元各務原市立那加中学校校長の坪内廣清さん（円城寺）に従六位瑞宝双光章が贈られました。

九月九日、刈馬郡三町教育委員会小島教育長よりご家族に伝達されました。

坪内さんは、昭和三十一年四月に教職に就かれ、昭和六十年四月から明方村立明方中学校校長をはじめ県内の中学校などで長年にわたり教育の振興に貢献されました。

こうした多年にわたる功績が認められ、今回の受章となりました。



火点は前方の燃焼 放水始め！

町消防団法大会 町消防団法大会

町消防団法大会が九月十一日に笠松競馬場第二駐車場で開催されました。

この大会は、消防団員の技術、資質の向上と士気の高揚を図ることを目的に開催され、今回で二十二回目になります。

大会には、二種目に十一の隊が出場し、水槽から取水しホースを繋ぎ放水して標的を倒すまでのタイムや操作の正確さを競いました。出場した団員は、仕事を終えた夜や休日に積んだ訓練の成果をいかんなく発揮、きびきびとした団員たちの動作と連携プレイに来賓のかたがたや応援の団

員などからは盛んな拍手が送られました。
成績は次のとおりです。
（敬称略）

【小型動力ポンプの部】

優 勝 第二分団北及班
準優勝 第一分団第四班

【消防ポンプ自動車部の部】
優 勝 第一分団第二班
準優勝 第三分団中部班

【優秀賞】

▼【小型動力ポンプの部】
指揮者 岩瀬可尚（第一分団）
一 番 員 坂 健太郎（第二分団）
二 番 員 福 佳裕（第一分団）
三 番 員 鶴岡洋三（第二分団）

▼【消防ポンプ自動車の部】
指揮者 今尾大嗣（第二分団）
一 番 員 葛谷郁浩（第一分団）
二 番 員 佐藤大介（第一分団）
三 番 員 大下城二（第一分団）
四 番 員 森 秀昭（第二分団）

明るい選挙啓発ポスター審査会

町明るい選挙推進協議会の「明るい選挙啓発ポスター」の募集に、小、中学校の児童生徒の皆さんから二百四十点の募集がありました。

九月八日に審査会が開かれ、次の皆さんの作品十点が優秀賞に選ばれました。

なお、この作品は県選挙管理委員会主催のコンクールに出品されます。
（敬称略）

【小学校の部】

岩田 茉莉（笠松小五年生）
中島 千晴（笠松小五年生）
水谷 有里（松枝小五年生）
竹内 詩織（松枝小六年生）
橋本 悠希（笠松小六年生）

【中学校の部】

内田 英典（笠松中一年生）
田島 麻帆（笠松中一年生）
中原 伸也（笠松中一年生）
尾藤 公治（笠松中一年生）
松原 千春（笠松中二年生）